

業務仕様書の添付書類

別記4 体育施設及び都市公園運動施設の維持管理業務項目一覧

利用者が快適に利用できる良質な施設、設備を提供するため、設備・器具等の状態について巡視点検を行い、関係法令に基づく法定検査等を行うこと。

1 東市来こけけドーム・グラウンドゴルフ場

(1) 消防設備保守点検業務

機能維持のための総合点検、機器点検の実施 総合点検年1回、機器点検年2回

対象設備は下記のとおりとする

① こけけドーム

ア 消火器（数量9）

【玄関：1 事務室内：1 競技場：6 通路：1】

イ 誘導灯：誘導標識5枚

(2) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 月1回

対象設備は下記のとおりとする

① こけけドーム浄化槽

分離接触ばっ気、40人槽

② グラウンドゴルフ場

クボタ小型合併浄化槽、5人槽

(3) 東市来グラウンドゴルフ場周辺草払い清掃等業務

グラウンドゴルフ場及びこけけドーム周辺の草払い及び清掃 年4回実施。

(4) 東市来グラウンドゴルフ場芝維持管理業務

主に薬剤散布及び山砂散布作業、ローラー転圧作業

シロツメクサ等に薬剤散布・ローラー転圧を行い繁殖を抑える。さ

らに、山砂散布を行い芝の横への目張りを促進する。

2 東市来総合運動公園

(1) 消防設備保守点検業務

機能維持のための総合点検、機器点検の実施 総合点検年 1 回、機器点検年 2 回

対象設備は下記のとおりとする

① 本部席

ア 消火器（数量 9）

【管理室：1 更衣室：2 スタンド：3 他 3】

イ 自動火災報知設備

ウ 非常放送設備（非常ベル）一式

エ 誘導灯：誘導標識 4 枚

オ 避難器具：1 基

② 弓道場

ア 消火器（数量 2）【玄関：1 トイレ前：1】

イ 非常警報設備（非常ベル）

ウ 誘導灯：誘導標識 3 枚

③ 東市来ドーム

ア 消火器（数量 4）【屋内運動場：4】

イ 非常警報設備（非常ベル）

ウ 誘導灯：誘導標識 7 枚

(2) 自家用電気工作物保安全管理業務

電気工作物の維持及び運用について定期的な点検・測定及び試験等
定期点検毎月 1 回、年次点検 1 回

点検対象物設備の概要については下記のとおり

① 需要設備 設備容量 175kVA

受電電力 120kw

受電電圧 6,600V

(3) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 月 1 回

対象設備は下記のとおりとする

① 日置市東市来総合運動公園浄化槽

合併、300人槽

② 東市来ドーム浄化槽

合併、45人槽

(4) 昇降機保守点検業務

昇降機を正常かつ安全に稼働を維持するための保守点検等

リモートメンテナンスシステムによる常時遠隔監視、技術員の巡回点検を月1回（日立ビルシステム社製による随意契約）

(5) 多目的広場本部席特殊建築物定期検査業務（3年に1回）

建築基準法第12条に定める特殊建築物の定期検査。定期検査を行うことにより、施設の適正な管理と保全に努める。

① 日置市東市来総合運動公園多目的広場本部席A 24㎡

② 日置市東市来総合運動公園多目的広場本部席B 24㎡

(6) 東市来総合運動公園南斜面清掃等業務委託

運動公園南斜面の草払い等 約13,000㎡ 年2回

(7) 東市来総合運動公園屋外トイレ及び東市来ドーム清掃業務

運動公園内屋外トイレ及びドームトイレ、更衣室、エントランスホールの清掃を行うことにより、施設の適正な管理と保全に努める。

年間102回（週2回×51週）1回あたり3.5時間実施。

(8) 東市来総合運動公園中央広場・陸上競技場・多目的広場緑地帯芝維持管理業務

公園内芝部分の雑草抑制を図るため薬剤散布を行う。（11,250㎡）

また、芝部分の目張り育成を促すためローラー転圧を行い、必要に応じて枯芝部分・無芝部分・育成不良部分への処置を行う。年間を通して管理。

3 東市来運動公園湯之元球場

(1) 消防設備保守点検業務

機能維持のための総合点検、機器点検の実施 総合点検年 1 回、機器点検年 2 回

対象設備は下記のとおりとする

- ① 消火器（数量 3）【玄関：1 事務室：1 管理事務所：1】
- ② 自動火災報知設備
- ③ 誘導灯：誘導標識 7 枚

(2) 自家用電気工作物保安管理業務

電気工作物の維持及び運用について定期的な点検・測定及び試験等
定期点検毎月 1 回、年次点検 1 回

点検対象物設備の概要については下記のとおり

需要設備 設備容量 200kVA
受電電力 135kw
受電電圧 6,600V

(3) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 月 1 回

対象設備は下記のとおりとする

日置市湯之元球場浄化槽

分離接触ばっ気、140人槽

(4) 湯之元球場屋外トイレ清掃業務

球場屋外トイレの清掃を行うことにより、施設の適正な管理と保全に努める。

年間102回（週 2 回×51週） 1 回あたり 3.5 時間実施。

(5) 湯之元球場外野芝維持管理業務

本球場外野芝部分の雑草抑制を図るため薬剤散布を行う。（6,640 m²）また、外野芝部分の目張り育成を促すためローラー転圧を行い、必要に応じて枯芝部分・無芝部分・育成不良部分への処置を行う。
年間を通して管理。

(6) 湯之元球場内野維持業務

湯之元球場の内野グラウンド部分等を良好な状態に保つため、掘り起こしやマウンド形成等の整備作業等を行う。

作業詳細にあつては、内野グラウンド掘り起こし、攪拌、粗整地、黒土補充、ローラー転圧、整地、ブラッシング、マウンド形成、ベース間・バッターボックス・ファールライン測量調整等。年1回実施。

4 伊集院総合運動公園

(1) 消防設備保守点検業務

機能維持のための総合点検、機器点検の実施 総合点検年1回、機器点検年1回

対象設備は下記のとおりとする

① チェスト小鶴ドーム

ア 消火器（数量12）

【事務室内：1 ポンプ室：1 ホール：2 他8】

イ 屋内消火栓設備一式

ウ 非常警報設備（非常ベル）一式

エ 自動火災報知設備

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地区音響装置	発信機	
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式		熱 ア ナ ロ グ 式 ス ポ ッ ト 型	※ 煙 式								
		※ 分布型		ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型		分 離 型		光 電 ア ナ ロ グ 式	光 電 ア ナ ロ グ 式			
		空 気 管 式	熱 電 対 式					熱 半 導 体 式	イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式			光 電 ア ナ ロ グ 式	非 蓄 積	蓄 積
1	室内南側及び廊下				4					6						1
2	室内北側及び倉庫				9											
3	投球練習場及び倉庫				32											
4	屋内運動場 1	2			3											1
5	屋内運動場 2	2			2											
6	屋内運動場 3	2			3											1
7	屋内運動場 4	2			3											1
8	屋内運動場 5	2			2											1
9	屋内運動場 6	2			3											
10	屋内運動場 7	3			7											1
11	屋内運動場 8	3			7											1
12	室内天井裏				7					4						
	合 計	18			82					10						7

オ 誘導灯：誘導標識 4 枚

② 陸上競技場

ア 消火器(数量 4)

【事務室内：1 会議室：1 放送室：1 新倉庫：1】

イ 非常警報設備（非常ベル）：複合装置

③ テニスコート場

ア 消火器(数量 4)【観覧場：4】

④ 野球場

ア 消火器（数量 4）【事務室内：2 玄関ホール：1 廊下：1】

イ 自動火災報知設備

警 戒 区 域					感 知 器														※	発
番 号 No.	名 称	差 動 式			定温式		熱 ア ナ ログ 式 ス ポ ット 型	※ 煙 式								※	地 区 音 響 装 置 機			
		※分布型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型		※ 感 知 線 型	ス ポ ッ ト 型				分離型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ログ 式	光 電 ア ナ ログ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ログ 式		
										非 蓄 積	蓄 積			非 蓄 積	蓄 積				非 蓄 積	蓄 積
1	事務室・本部席				12						1							3	1	
2	観覧席発信機																	1	1	

ウ 誘導灯（数量 2）中型

(2) 自家用電気工作物保安管理業務

電気工作物の維持及び運用について定期的な点検・測定及び試験等
定期点検隔月 1 回、年次点検 1 回

点検対象物設備の概要については下記のとおり

① 最大電源 399kw

② 需要設備 設備容量 780kVA

受電電力 399kw

受電電圧 6,600V

(3) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 月 1 回

対象設備は下記のとおりとする

- ① 日置市伊集院総合運動公園浄化槽（陸上競技場・野球場）
分離接触ばっ気、200人槽
- ② 日置市伊集院総合運動公園浄化槽（ドーム裏・プール）
分離接触ばっ気、50人槽
- ③ 日置市伊集院総合運動公園伊集院ドーム浄化槽
嫌気濾床担体流動・生物濾過方式、35人槽
- ④ 日置市伊集院総合運動公園テニスコート横浄化槽
嫌気濾床担体流動・生物濾過方式、14人槽

(4) プールろ過機・ウォータースライダー等点検業務

プールろ過機・ウォータースライダー等の正常な機能を維持するための保守点検等 供与開始前点検 1 回 6 月、7 月、8 月、9 月各月 1 回

- ① 供与開始前点検
 - ア ろ過機稼働状況確認
 - イ ウォータースライダー鉄骨部腐食確認（腐食のある場合は補修）
 - ウ その他機器点検
- ② 定期点検
 - 各部品等の欠損・損傷、配管等のゆるみ、水漏れ・発錆、部品の变色・異音、部品の温度上昇・加熱、計器の異常、電圧・電流の測定、警報試験、滅菌器点検、起流ポンプ点検及びVベルト交換等

(5) 清掃業務

伊集院総合運動公園内の清掃業務を行う。

対象設備、作業内容は以下のとおり

なお、本業務の実施に使用する機材、器具等は、受託者の負担とする。ただし、委託者との協議により委託施設で保有する機材等を使用することができる。

- ア 運動公園全域（陸上競技場、プール施設、多目的広場、サッカー場、グラウンドゴルフ場、野球場裏方面、管理棟及び事務室）

作業区分	規模	回数
刈払い	54,745㎡	20
清掃	54,745㎡	40
剪定	54,745㎡	4
肥料散布	54,025㎡	4

材料費	種類	品名
	肥料代	有機化成801
	除草剤	刈払機、芝刈機、動力噴霧器、チェーンソー高圧洗浄機
	機械使用料	トリメック他
	種苗	ペレニアルライグラスラバー
	片付け	塵芥車、1tダンプ、トップドレッサー

イ 野球場

作業区分	規模	回数
室内外清掃	819㎡	24
除草（グラウンド内）	7,456㎡	4
刈払い（スタンド）	2,053㎡	6

材料費	種類	品名
	肥料代	有機化成801
	機械使用料	芝刈機
	片付け	塵芥車
	土・砂	芝地目砂・黒土
	木材等	一式

ウ 小鶴ドーム

作業区分	施工回数	作業延べ人員
ドーム内外清掃	254回	254人

5 日吉総合体育館、日吉運動公園、日吉管理棟、日吉研修棟

(1) 消防設備保守点検業務

機能維持のための総合点検、機器点検の実施 総合点検年1回、機器点検年2回

対象設備は下記のとおりとする

① 日吉総合体育館

- ア 消火器具
- イ 屋内消火栓設備
- ウ 非常警報設備
- エ 自動火災報知設備
- オ 誘導灯及び誘導標識
- カ 非常動力設備
- キ 蓄電池設備
- ク 防火扉設備

② 日吉研修棟

- ア 消火器具
- イ 自動火災報知設備
- ウ 避難器具
- エ 誘導灯及び誘導標識

(2) 自家用電気工作物保安管理業務

点検対象物設備の概要については下記のとおり

① 日吉運動公園

需要設備	設備容量	205kVA
	受電電力	138kw
	受電電圧	6,600V

② 日吉研修棟

需要設備	設備容量	100kVA
	受電電力	60kw
	受電電圧	6,600V

(3) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 各点検回数

- ① 日吉総合体育館
分離接触、250人槽、点検毎月3回、清掃年1回
- ② 日吉総合体育館
分離接触、70人槽、点検毎月1回、清掃年1回
- ③ 日吉総合体育館
分離接触、60人槽、点検毎月1回、清掃年1回
- ④ 日吉運動公園管理棟
小型合併、30人槽、点検毎月1回、清掃年1回
- ⑤ 日吉研修棟
接触ばっ気、101人槽、点検毎月3回、清掃年1回

(4) ボイラー機器保守点検業務

日吉研修棟のボイラー機器の正常な運転を維持するため、点検、整備、清掃を実施し、常に良好な機能を保持させることを目的とする。
点検年4回

① 点検設備

- ア ボイラー形式 MSS-350K-T6 1基
- イ バーナー形式 MLT-610K 1基
- ウ 燃料 灯油

② 点検内容

ア バーナー関係

- (ア) エレクトロード（電極棒）清掃及び点検
- (イ) ノズルチップの清掃及び点検
- (ウ) カドミウムセル（光電管）清掃及び点検
- (エ) ギアポンプ内部清掃調整
- (オ) ダンパー風量調整

イ オイルストレーナ清掃

ウ ボイラー本体点検

- (ア) 水漏れ損傷の点検
- (イ) アクアスタット温度制御点検
- (ウ) 水温計、温度計点検

エ オイルタンク沈殿物の処理ドレン排出

(5) 清掃業務

日吉運動公園敷地内体育施設の清掃を行う。

対象設備、作業内容は以下のとおり

なお、本業務の実施に使用する機材、器具等は、受託者の負担とする。ただし、委託者との協議により委託施設で保有する機材等を使用することができる。

① 清掃施設

ア 日吉総合体育館（年100回）

イ 日吉運動公園

ウ 日吉研修棟

② 清掃内容

ア 日吉総合体育館の清掃

イ 日吉運動公園内トイレの清掃

ウ 日吉研修棟の清掃

③ 回数及び人員

ア 体育館及び運動公園清掃作業 回数 年100回（週2回）延べ100人

イ 研修等清掃作業 回数 年42回 延べ42人

(6) 除草清掃業務

日吉運動公園敷地内の刈払い、除草並びに草木の処分を行う。

① 除草清掃施設

ア 日吉運動公園

② 回数及び人員

ア 刈払い作業 回数 年11回 延べ66人

イ 刈払い等・運転手 回数 年10回 延べ10人

ウ 除草作業 回数 年15回 延べ50人

エ 除草片付け 台数 塵芥車 10台

6 吹上浜公園

(1) 消防設備保守点検業務

機能維持のための総合点検、機器点検の実施 総合点検年1回、機器点検年1回

対象設備は下記のとおりとする

① 体育館

- ア 消火器具
- イ 屋内消火栓設備
- ウ 自動火災報知設備
- エ 非常警報器具及び設備
- オ 誘導灯及び誘導標識
- カ 防火扉設備
- キ 非常放送設備

② 屋内多目的広場

- ア 消火器具
- イ 自動火災報知設備
- ウ 非常警報器具及び設備
- エ 誘導灯及び誘導標識
- オ 防火扉設備
- カ 非常放送設備

③ 弓道場

- ア 消火器具
- イ 自動火災報知設備
- ウ 非常警報器具及び設備
- エ 誘導灯及び誘導標識
- オ 防火扉設備
- カ 非常放送設備

④ テニスコート

- ア 消火器具
- イ 自動火災報知設備
- ウ 非常警報器具及び設備
- エ 誘導灯及び誘導標識
- オ 防火扉設備
- カ 非常放送設備

⑤ 管理棟

ア 消火器具

(2) 吹上浜公園体育館自家用電気工作物保安管理業務

電気工作物の維持及び運用について定期的な点検・測定及び試験等
定期点検隔月 1 回、年次点検 1 回

点検対象物設備の概要については下記のとおり

① 需要設備 容量930kVA

電力230kw

電圧6,600V

② 非常用予備発電装置 容量82 k VA

電力66kw

電圧220V

(3) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 月 1 回、
浄化槽の清掃 年 1 回

対象設備は下記のとおり

① 体育館

分離接触ばっ気、単独浄化槽、350人槽

② 陸上競技場

分離接触ばっ気、合併浄化槽、30人槽

③ 野球場

分離接触ばっ気、合併浄化槽、30人槽

④ プール跡駐車場

全ばっ気、単独浄化槽、70人槽

⑤ 弓道場

分離接触ばっ気、単独浄化槽、25人槽

⑥ 屋内多目的広場

分離接触ばっ気、単独浄化槽、50人槽

⑦ テニスコート

分離接触ばっ気、単独浄化槽、25人槽

⑧ 相撲場

分離接触ばっ気、合併浄化槽、20人槽

⑨ ゲートボール場

分離接触ばっ気方式、単独浄化槽、40人槽

⑩ 第4駐車場

分離接触ばっ気方式、単独浄化槽、70人槽

⑪ 休憩所

担体流動(流量調整型)、単独浄化槽、18人槽

⑫ 多目的トイレ

担体流動(流量調整型)、単独浄化槽、7人槽

(4) 吹上浜公園体育館清掃

① ステージ床清掃

- ア 掃除機使用による巾木周辺清掃
- イ 掃除機やモップ使用による乾拭き床面清掃
- ウ ポリッシャー等使用による汚れ除去、研磨等
- エ ドレッシングオイル洗浄による床全面清掃仕上げ

② 全館絨毯清掃

- ※ 玄関、廊下、事務所、更衣室、会議室、和室入口
- ア 絨毯専用清掃機使用による発泡性洗剤洗浄
- イ リンス剤使用によるすすぎ清掃後、汚水回収
- ウ 高温スチーム工法による全面乾燥仕上げ

③ アリーナ以外全館床清掃

- ※ 1階 下足室、ステージ横、事務所内倉庫・湯沸室
- ※ 2階 観覧席、通路、階段
- ア 掃除機やモップ使用による乾拭き床面清掃
- イ ポリッシャー使用による汚れ除去、洗剤洗浄
- ウ バキューム使用による汚水回収、拭取り、乾燥
- エ 高級樹脂ワックス塗装仕上げ

④ 高所含む全館窓ガラス清掃

- ※ 天井部分を含む正面玄関内外全体、事務室、廊下、トレーニング室、階段、2階観覧席
- ア 網戸、レール、アルミ部分等を含めた清掃
- イ 洗剤等洗浄、スクイジー仕上げ、拭取り

⑤ 留意事項

- ア 館内を清掃する際は体育館靴等を使用し、土足で行わないこと。

イ 木床材質保護のため、ステージ床は水拭き洗浄等を行わないこと。

また、必要以上に水分の塗布等をしないこと。

※ 参考

【3年毎】

吹上浜公園体育館空調設備チラー点検業務委託仕様書

設備の円滑かつ経済的な運転、事故の未然防止及び設備の機能低下の防止を図るため、冷暖房設備保守点検を行う。（フロン排出抑制法対応）

(1) 保守点検を行う設備及び台数

空冷ヒートポンプチラー UWXY1500FCR 4系統

上記の設備について、フロン排出抑制法に基づく定期点検を行う。

【2～3年毎】

吹上浜公園体育館床面塗装業務

- (1) 床面モップ掛け（空拭き）。
- (2) ポリッシャにて100＃～120＃カラフトギデスク研磨。
- (3) シンナーを使用してガム等の除去
- (4) 掃除機にて研磨粉の除去。
- (5) アプリーターにてダンケル（ポリウレタン樹脂塗料）を1㎡当たり0.1kg標準で均一に塗布。
- (6) 24時間以上の養生。
- (7) アリーナ 床面積2,136㎡

【建築物：3年毎】、【設備：毎年】（法定検査）

特殊建築物検査業務、特殊建築物建築設備検査業務

建築基準法第12条に定める特殊建築物の定期検査に関し、当該施設の建築設備についての損傷、腐食その他の劣化の状況の点検を含み、検査報告することにより、施設の適正な管理と保全に努める。

7 吹上人工芝サッカー場

(1) 浄化槽保守点検業務

し尿浄化槽の正常な機能を維持するための保守点検等 月 1 回、浄化槽の清掃 年 1 回

対象設備は下記のとおりとする。

- ① 小型合併浄化槽 30人槽
- ② 小型合併浄化槽 40人槽
- ③ 大型合併浄化槽 80人槽